

《履修上の留意事項》第12-13回、第14-15回に限って、2グループに分けて授業を行う(詳しくは授業で説明する)。

《担当者名》 山田桃子 yamada-m@hoku-iryo-u.ac.jp 井上恒志郎 阿部隆宏 中村宅雄 只石朋仁 谷口翔平
用田 歩 浅野雅子 児玉壮志 依田泰知 齋藤隆司

【概要】

この授業では、大学での学習・研究活動に必要な基礎的なスキルを、文章表現の学習を通して身に付けることを目指す。例えば大学で課される、学習や研究の成果をまとめたレポートを作成するためには、レポートの形式的なルールに関する知識はもちろん、基礎的な文章表現力、他者の文章の的確な読解力、論理的に思考する力、自分の考えを他者に分かりやすく伝える力といった複合的な知識・技能が必要になる。こういった、社会人(医療職)として働く際にも大切な知識・技能を身につけるべく、学習していく。

【学修目標】

一般目標

大学生にとって、またひいては社会人、医療職にとって必要不可欠なコミュニケーション能力を身につける。

行動目標

1. 私的な文章とは異なる、公的な文章表現を場面に応じて使いこなす。
2. 他者の考えを的確に理解し、自分の考えを論理的に表現する。
3. 基本的手順やルールをふまえてレポートを作成する。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス / 公的なメールの基本 / 公的な文章表現の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の概要について理解する ・公的なメールの基本を理解する ・公的な文章表現の基本を理解する 	山田桃子
2・3	事実と意見 / レポートの書式のルール / レポート の作成	<ul style="list-style-type: none"> ・事実と意見の違いやその繋ぎ方を理解する ・レポートの書式のルールを理解する ・レポート の課題内容を理解し、作成する 	山田桃子
4・5	分かりやすい文章のポイント / 読解の基本	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすい文章を書くポイントを理解する ・読解の基本を理解する 	山田桃子
6・7	レポート作成の基本 / レポート の解説	<ul style="list-style-type: none"> ・レポート作成の基本を理解する ・返却されたレポート の解説を理解する 	山田桃子 井上恒志郎 阿部隆宏 中村宅雄 只石朋仁 谷口翔平 用田 歩 浅野雅子 児玉壮志 依田泰知 齋藤隆司
8・9	要約の基本 / 確認課題	<ul style="list-style-type: none"> ・要約の基本を理解する ・確認課題で復習する 	山田桃子
10・11	情報の種類と探索 / 引用・出典の書き方	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の種類や注意点、探索の仕方について理解する ・引用や出典のルールを理解する 	山田桃子
12・13	確認課題の解説 / レポート の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・返却された確認課題のポイントを理解する ・レポート の課題内容を理解する 	山田桃子 井上恒志郎 阿部隆宏 中村宅雄 只石朋仁 谷口翔平 用田 歩 浅野雅子 児玉壮志 依田泰知 齋藤隆司
14・15	日本語テスト / レポート の準備 / まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語テストで文章表現のポイントを復習する ・レポート の課題の作成を進める ・まとめの講義内容を理解する 	山田桃子 井上恒志郎 阿部隆宏 中村宅雄 只石朋仁 谷口翔平 用田 歩 浅野雅子 児玉壮志 依田泰知 齋藤隆司

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

【評価方法】

授業内で実施する課題50%、レポート（期末レポート）50%で併せて評価する。

【教科書】

教科書は使用しない。資料を配布する。

【参考書】

授業内で随時紹介する。

【備考】

Google Classroomを利用し、出席確認や課題作成・提出、教員からの課題のフィードバックなどを行う。

【学修の準備】

予習：次回授業までの課題を行う。（80分）

復習：毎回の授業内容や、返却された課題について、復習を行う。（80分）

【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】

（DP1）生命の尊厳と人権の尊重を基本とした幅広い教養、豊かな人間性、高い倫理観と優れたコミュニケーション能力を身につけている。